

平成 30 年度埼玉県高等学校 PTA 連合会

進路指導専門委員会研修会

平成 30 年 11 月 14 日

講演/講題

「動き出した教育改革 わが子の進路選択にどう向き合うか

20 年後の社会を生き抜く人材となるために」

/講師 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ キャリアガイダンス編集長
山下 真司 様

子供達が歩む「これからの社会」は、ロボット、AI と共に働く時代になる。

能力として人と AI を比較すれば、記憶力 計算力

継続的な作業などは AI の勝ちになる。

人が勝ちとなるのは、コミュニケーション能力、アイデア、直感、センス、イノベーション、チャレンジ力などである。

つまり これからの社会は人にしか出来ない能力を活かしつつ AI と共存出来る能力が求められていく。

よって単なる暗記や計算などに力を入れる教育から、コミュニケーション能力や主体性、チャレンジ精神に赴きをおく教育へと改革が動き出している。AI の進化と共に、学び続けられる人、覚え事を自分の事として活用していける人になる事が必要である。

今回の講演を聞いて

そうは言っても、現状今の教育はまだ古い考え方や習慣が深く根付いている気がする。

親として出来る事は、今まではこうだった

こうあるべき、という自分世代の考え方を改めるべきところは改めて、新しい時代と一緒に学んでいく事、知っている事を増やしていき選択肢を増やす環境を提供する事かな、と思います。



活動報告

埼玉県立庄和高等学校

「入れる進路先から、入りたい進路先へ」

ローカル（地域）とグローバル（世界規模）をあわせたグローバルな学校を目指し、海外2校と姉妹校提携を結び、又「学校地域 WIN-WIN プロジェクト」として学校と地域の活性化の取り組みをしている。進路の基本は、まず行動すること。そして体験を積み重ねる、成功体験をする、自信をつける、この繰り返しによって大きな自信につながっていく。入りたい進路先に自信を付けさせるサポートを行っている。

埼玉県立入間向陽高等学校

「ひたむきに おおらかに たくましく」



勉強に燃える入間向陽、行事に燃える入間向陽、部活動に燃える入間向陽を掲げて全員参加のPTAとして、子供達の自分の進路実現を目指せるように活動していきたいと考えている。

埼玉県立上尾鷹の台高等学校

「鷹の台PTAと進路指導」

志高く。思い、深く。夢、羽ばたく ために

単位制少人数学級と習熟度別授業によるきめ細かい授業、不登校傾向の生徒への個別学習支援システムなど個に特化した教育をPTAとしてもサポート出来るように努めている。

埼玉県立深谷高等学校

「深谷高等学校の進路指導とPTA活動」

時代とともに変化する進路指導への理解を深める

文武両道を目指し掲げ、心、自律、規律、調和、学力をキーワードに学校生活の充実を図っている。PTAでは、進路指導について進路指導部や渉外部の先生方と連携、PTA活動が進路実現に結びつくようサポートしていきたい。

田村 千奈江